

FSC

第101号 令和3年度10月発行

発行/十和田ファミリー・サポート・センター

(十和田市委託事業)

ファミサポ通信

〒034-0083 十和田市西三番町22-8

TEL/FAX:0176 (25) 0441

講習会「子どもの安全」を開催しました



7月29日(木)「子どもの安全」についての講習会を開催しました。今回は、子どもの衣服に関連した事故に着目し、子ども服の要注意ポイントについて学びました。普段何気なく着せているものでも、事故の要因になる場合があります。首回りの紐がブランコの鎖に引っかかって降りる時に転倒してしまったり、上着の紐が自転車や三輪車の車輪に絡まってしまうなど、着ている衣服が原因で事故になったりヒヤッとした経験がある親御さんも多いようです。大人が子ども服を選ぶ際には、デザインや着心地、脱ぎ着のしやすさなどのほかに、安全性についても十分に考えて選びましょう。十和田市のこどもすこやか手帳には次のように記載されています。子どもたちを事故から守ろう **遊具による事故「こんな服装は気をつけて！」**

ヘルメットのひも、フード付きの服、マフラー、肩掛けのカバンなどを付けたまま、遊具で遊ばないこと！

万が一、支援の際にお預かりするお子さんが紐類のある衣服を身につけており、支援会員さんが危険を感じる場合、お着替えがあれば利用し、お子さんがケガをしないよう十分に配慮して頂ければと思います。利用会員の皆様もご協力よろしくお願い致します。

普通救命講習会を開催しました



今年度は講習会の回数を増やし、人数制限及び手指消毒、換気等、新型コロナウイルス感染予防を徹底して行いました。日本赤十字社青森県支部より山野内さん、河合さん、高橋さんが講師としてお越しくださいました。

「子どもを守るために大人ができること～突発的な出来事に正しく対応するために～」と題して、心肺蘇生法、AEDの使用方法を教えてくださいました。傷病者や助ける側が新型コロナウイルスに感染しているかもしれないというリスクがある難しい状況での対応を身につけることができましたと思います。講習会のなかで、新型コロナウイルス感染予防についても詳しくお話しいましたので、感染予防における重要なポイントを改めてお知らせいたします。

換気できていますか？

講習会を行うに当たって、講師の山野内さんがお持ちになった見慣れない計測器。二酸化炭素濃度を測る機械(CO2モニター)だそうです。会場である子育て支援センターエンゼルの換気の状態はどうか？毎回確認し、講習中も常に換気がされているか気を配っていらっしゃいました。いかに換気が大事か、ということがよく分かります。事実、集団感染が多発しているのは換気のできない場所や人が密閉する場所です。感染拡大を防ぐためには十分な換気対策が必要とのお話でした。

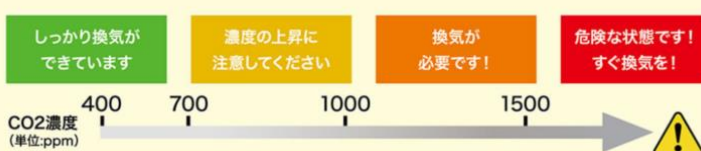
効果的な換気のポイントは・窓は2ヵ所以上開ける・同じ向きの窓ではなく、方向の違う窓を開ける。できれば上から下へ空気が流れるようにする・換気扇やサーキュレーター、扇風機を上手く利用し、暖房を使う季節になっても、こまめに換気をする。

お家の換気環境を整えると共に、換気状態の良くない場所への長時間の滞在は控えて、感染予防に努めましょう！



厚生労働省推奨基準

厚生労働省より、集団感染発生リスクの高い状況回避のための換気状態の基準として二酸化炭素濃度(CO2濃度)1000ppm以下が提示されています。



会場である子育て支援センターエンゼルの二酸化炭素濃度は、550ppm前後でした！正常の範囲内で、しっかり換気ができているということです。自動換気装置と、窓開放、換気扇を稼働させての数値です。換気の状態が数値化されて分かると安心です。一般家庭では測定まではわりませんが、ポイントを押さえて換気を実行してみてください。



絵本について



読書の秋、お子さんと一緒に絵本を楽しんでいらっしやることと思います。

今回は子育て支援センターエンゼルの久野先生に絵本のことや読み聞かせのポイントについて教えてもらいました。

赤ちゃんに絵本を見せても興味を示さないことがあります。大好きなお母さんに繰り返し見せてもらうことで、徐々に興味を示して絵本を好きになっていきます。赤ちゃんは絵本の内容は分からなくても、じっと絵を見つめ、お母さんの声に耳をすまっています。親子の絆を深め、お子さんの情緒を安定させ、喜びを共有できる大切な時間になりますよ！



赤ちゃん向けの絵本の紹介



0歳～2歳くらいのお子さんに人気です

「いないいないばあ」「だるまさんが」「あ～んあ」
「おつきさまこんばんは」「たまごのえほん」
「がたんごとんがたんごとん」「にんじん」「はらぺこあおむし」「ねないこだれだ」「しろくまちゃん」
「ほっとけーき」「ぐりとぐら」「きんぎょがにげた」「ねずみくんのチョコッキ」他



読み聞かせのポイント



☆赤ちゃんの様子や表情を見ながら、話しかける様に読んであげて、反応したら、応えるように読んであげると良いでしょう。

☆はっきりした発音で、絵を指しながら読んであげるとよいでしょう。



絵本を身近に



☆図書館には様々な絵本があるので、お子さんが興味を示す絵本を借りて読んであげても良いですね。

☆絵本は、一生の宝物になりますので何冊かは買ってそばに置いていつでも読んであげられるようにするのも大事ですよ。



赤ちゃんにとってお母さんが絵本を読んでくれる時間は、自分に向き合ってくれる嬉しい時間。

寝る前や、朝食後の家事が一段落した時など、1日の生活の流れの中で、読み聞かせの時間を決めると、毎日無理なく続けられると思います。

お子さんとお母さんのお気に入りの絵本をたくさん見つけて下さいね♪



10月・11月・12月の予定



講習会「消毒と感染症」

日時：10月14日（木）

10：00～12：00

場所：スタジオエンゼル

対象：支援会員・両方会員

予約締切：10月7日（木）

講習会「手遊びについて」

日時：11月11日（木）

10：00～12：00

対象：支援会員・両方会員

場所：スタジオエンゼル

予約締切：11月4日（木）

交流会「情報交換会」

日時：12月9日（木）

10：00～12：00

対象：支援会員・両方会員

場所：スタジオエンゼル

予約締切：12月3日（金）

※詳細は別紙記載

お知らせ

☆普通救命講習を9月に受講予定だった皆様へは、新型コロナウイルスの蔓延状況を見ながら日程を改めまして再度ご連絡差し上げます。よろしくをお願いします。

会員数

9月現在の会員数



利用会員

379名



支援会員

51名



両方会員

1名

合計

431名